

里山再生パートナーシップ ～企業参加による環境保全～

1班

森林ふれあい課	鈴木	香苗
資産税課	永井	宏樹
債権回収課	石川	舞
開発指導課	三嶽	諒

目次



- 1 秦野市の里山とその保全状況
- 2 里山再生パートナーシップとは
- 3 里山再生パートナーシップの効果と展望



目次

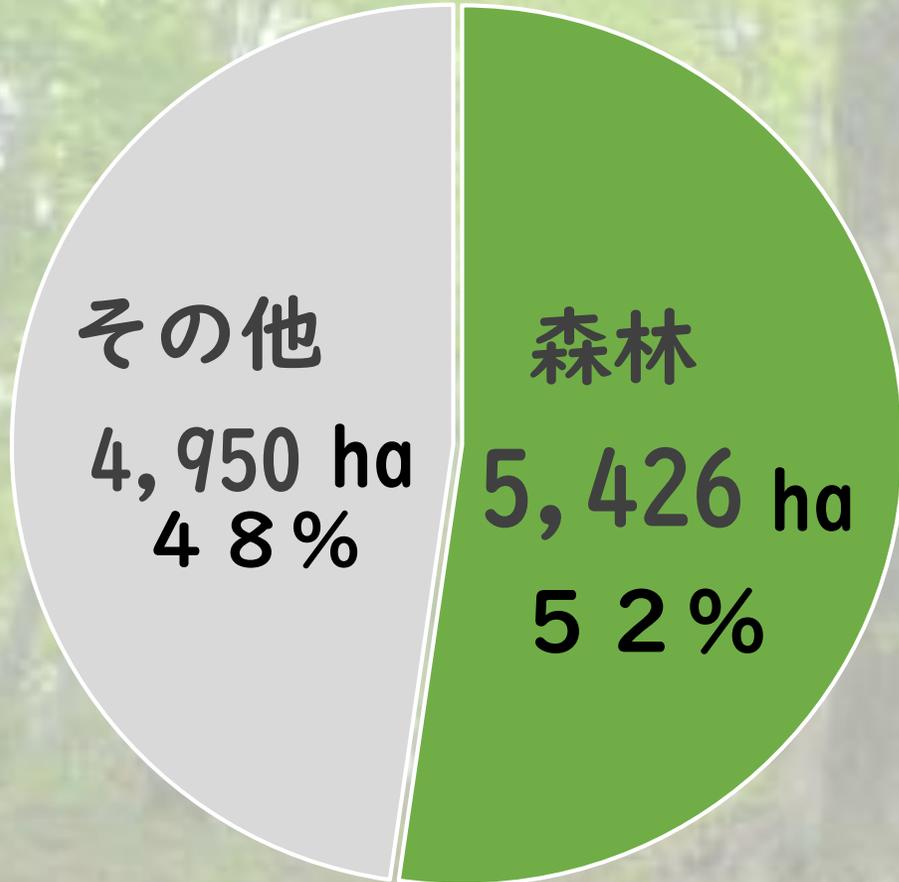


- 1 秦野市の里山とその保全状況
- 2 里山再生パートナーシップとは
- 3 里山再生パートナーシップの効果と展望



秦野市の森林

全体 10,376 ha



全域面積に占める森林面積 **5,426 ha**
(割合 **52%**)

その内、民有林 **4,685 ha**
(人工林約45%、天然林約52%、その他3%)

出典：秦野市森林整備計画

県内の市町村別森林面積 **5番目の広さ**



「里地里山保全再生モデル事業」選定
「生物多様性保全上重要な里地里山」選定
名水百選「秦野盆地湧水群」に選定
美味しさが素晴らしい名水部門 **全国1位**

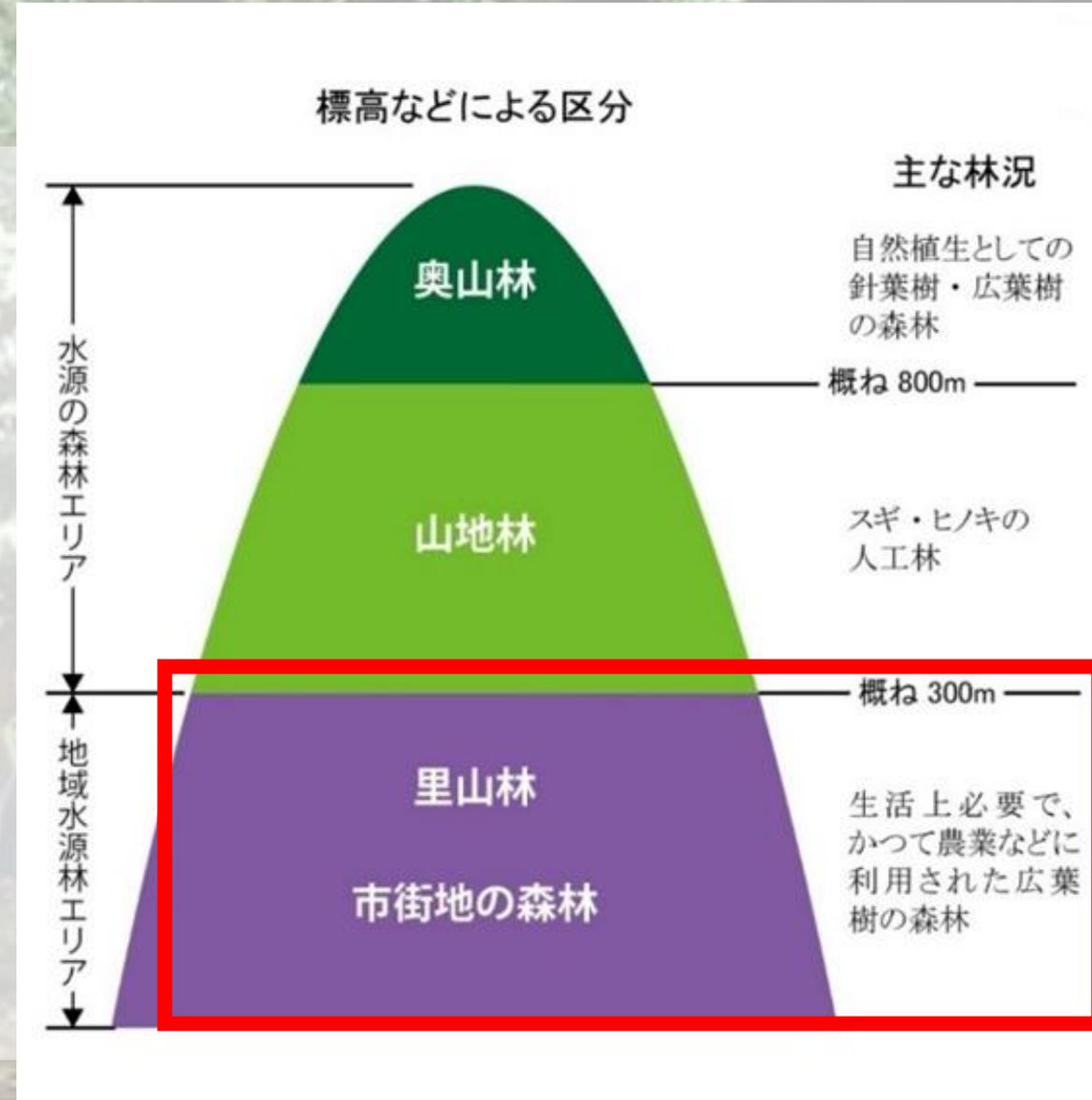
秦野市の里山①

市民生活に身近な里山林

- ★ 葉たばこ栽培が盛んだった頃
 - ・ 落葉を畑の肥料に利用
 - ・ 薪や炭として燃料に利用
 - ・ キノコや山菜を食料として…



人の手で大切に管理されてきた



秦野市の里山②

生活様式と社会環境の変化

人と里山との関係の希薄化 → 管理する人手の減少

△水源の涵養機能の低下

△固有の文化の喪失や景観の悪化

△里山特有の生物種の減少

○秦野のおいしい水

○秦野の魅力ある風景

○秦野の豊富な植物や生き物

未来に引き継いでくために！

秦野の里山（財産・魅力）を保全・再生する政策が必要

里山保全の状況②ボランティア団体

団体数 31団体

人数 約1,100人

年齢構成 60代～70代が大半を占める

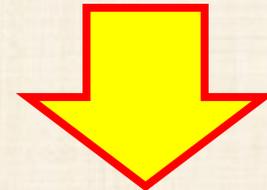
(令和5年度里山ふれあいの森づくり事業実施団体)

参考：森林ふれあい課作成資料

課題

活動の継承 新規会員の確保

若年層の参加促進 世代間交流の促進



より幅広い世代から多くの担い手の確保が必要

そこで…

里山保全の財源確保と担い手確保のための
新たな政策を提言します！

これから提言する政策は…

森林エリアの中でも比較的参入しやすい『里山』で、
新たに森林に携わる人を増やすことも期待できる

里山再生パートナーシップ

です。

目次



- 1 秦野市の里山とその保全状況
- 2 里山再生パートナーシップとは
- 3 里山再生パートナーシップの効果と展望



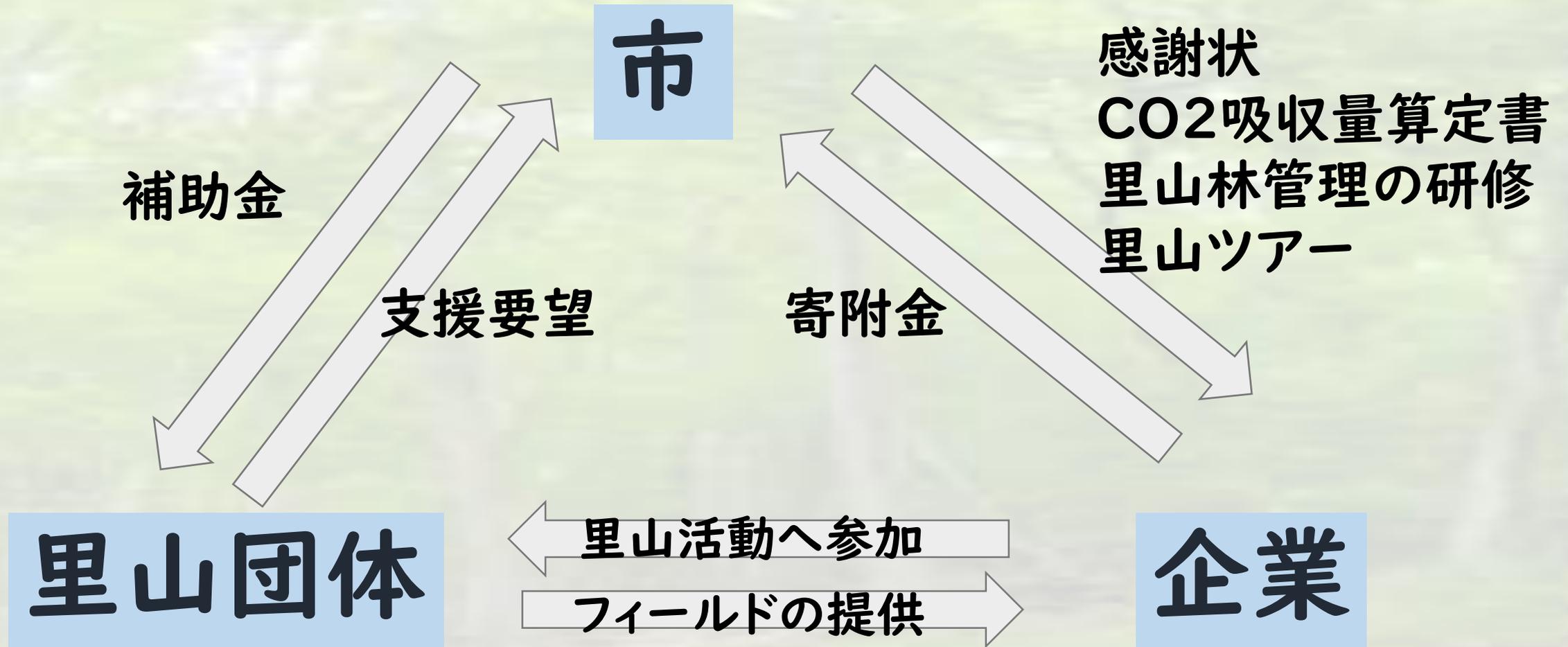
里山再生パートナーシップとは①

	ある	ない
<p>企業</p> <p>CSRを果たす責任</p> <p>▼</p> <p>SDGs NbS ネイチャーポジティブ</p> 	<p>資金・人手</p>	<p>地域との連携</p>
<p>里山団体</p>	<p>活動場所</p>	<p>資金・人手</p>
<p>市</p>	<p>地域との連携</p>	<p>資金</p>



市ができること 里山団体と企業の調整

里山再生パートナーシップとは②



里山再生パートナーの概要①

市役所を通し、里山団体へ年間30万円の寄附5年間

秦野の木で作った
感謝状

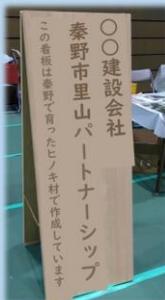


秦野の木で作った
CO2吸収量算定書



里山で…
職員研修
環境教育
森林セラピー
生物研究

市・企業に
看板



ホームページ等で
PR

里山再生パートナーの概要②

職員研修（案）

場所：表丹沢野外活動センター 参加人数：20名

時間	活動内容
9:00	表丹沢野外活動センター集合
9:30	環境教育学習 秦野市の里山について（座学） 下草刈り・伐採体験など
12:00	里山キッチンにて地場産食材の昼食
13:00	森林セラピー・ヨガ セラピーガイドによる森林浴
15:30	心身ともにリフレッシュし終了



秦野市の里山へ
興味・関心
をもってもらう

日頃のストレスに
対し、森の中での
癒しを提供

里山再生パートナーの概要③

歳入

項目	金額
寄付金	300,000円

支出

項目	金額
森林セラピー・ヨガ (お弁当付き・20名)	110,000円
講師・団体謝礼	40,000円
感謝状・看板作成費	30,000円
里山ふれあい事業へ充当	120,000円
合計	300,000円

目次



- 1 秦野市の里山とその保全状況
- 2 里山再生パートナーシップとは
- 3 里山再生パートナーシップの効果と展望



里山再生パートナーシップで期待される効果

①里山保全の担い手確保

企業等が里山団体に人員派遣→**里山整備の担い手**

②里山への関心・魅力向上

里山保全に取り組む→関心が高まる→**秦野市の魅力向上**

③財源の確保

寄附金を募る→**里山整備の財源確保**

数値目標

5 団体の寄付（30万円×5＝150万円）をまずは目標

歳入

項目	金額
寄付金	1,500,000円

支出

項目	金額
研修等実費（15万円／団体）	750,000円
感謝状・看板作成費（3万円／団体）	150,000円
里山ふれあい事業へ充当	600,000円
合計	1,500,000円

パートナーシップ候補企業への働きかけ



参照：地理院地図

実施当初は、市から積極的に
パートナーシップ候補企業へ働きかける

(当初目標)

- ・ 市内に工場や事業所のある企業への
宣伝
- ・ 金目川下流に位置する企業への宣伝



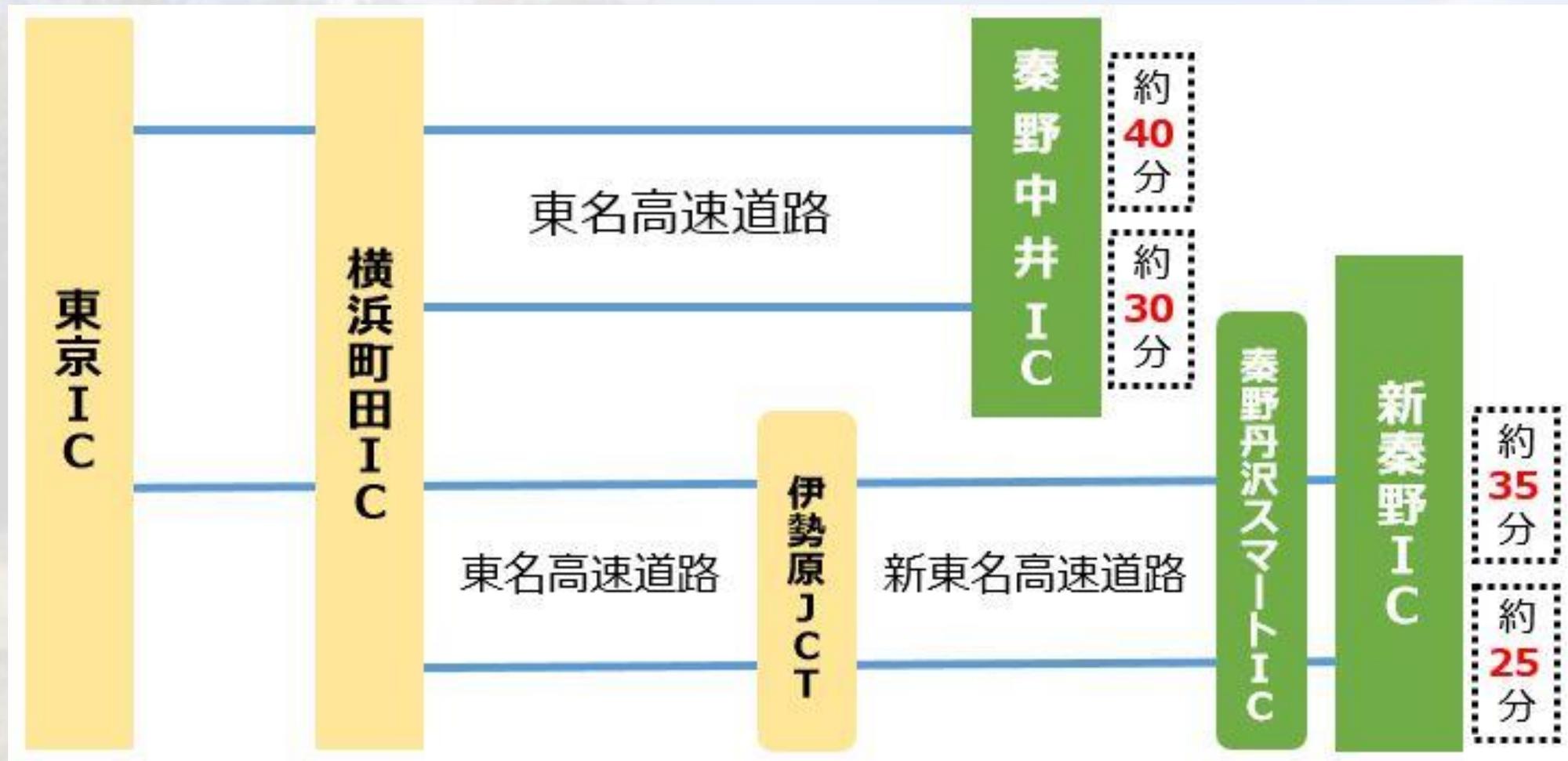
(中長期的目標)

- ・ 県内全域、都内の企業からの賛同獲得



里山保全による関係人口の増加へ

秦野市の立地における優位性



交流人口拡大などの影響について

企業の里山保全活動への参加



企業の従業員の秦野市への関心の向上



交流人口も増え、定住人口増加にも



森林観光都市の実現へ

企業側の視点

公益財団法人イオン環境財団 様

当財団も植樹や里山活動助成などを行政と協力しつつ様々な活動を行っています。

とてもいい試みだと考えますが、企業側からすると、参加することで企業ブランドの価値の向上が見込めるかどうかが肝心です。

参加した里山活動様子を、企業・市のほかマスコミからも発信してもらいたいです。

パートナーシップを広めるために

- 『おいしい秦野の水』コラボパッケージ作成！
- 庁舎内広告用モニターにパートナーシップの案内、企業の里山保全の様子を放送！
- 新聞に広告を掲載！



三者にメリットある取り組みへ

<p>企業</p>	<p>企業イメージの向上 従業員研修の実施</p>
<p>里山団体</p>	<p>人手の確保 里山への関心向上</p>
<p>市</p>	<p>里山保全の実現 交流・定住人口の拡大 森林観光都市の実現</p>

最終目標

企業や団体の里山再生活動自体が活性化し、
長期的な環境保全が達成され、
持続可能な里山を次世代に繋いでいくこと

ありがとうございました

ご協力いただいた皆様

神奈川県水源環境保全課 様

神奈川県農地課 様

神奈川県森林協会 様

神奈川県森林保全センター 様

公益財団法人イオン環境財団 様

総合政策課 様

財政課 様

財産管理 課

森林ふれあい課 様

営業課 様

